

Worked All Zonesアワード規則

WAZアワードのすべての情報は、次の 8 つの節に分けてこのPDFに含まれている。

第1節 はじめに、第2節 一般規則、第3節 QSOとQSL、第4節 WAZアワードの種類、第5節 WAZアワードの申請、第6節 返送料、第7節 手数料、第8節 WAZゾーン/ カントリー/エンティティリスト

第1節 はじめに

CQ Worked All Zonesアワード(WAZ)とそのバリエーションは、40のCQ ゾーンすべてとの交信証明を提示した免許を受けたアマチュア局に発行される。

交信証明は適正なQSLカードによって行われる。多くの場合、カードは認可されたチェックポイントで確認されるが、WAZアワードマネージャーに直接送ることもできる。(認可されたチェックポイントのリストは CQ WAZページから入手できる。)

WAZプログラムは、第二次世界大戦前に始められた、アマチュア無線で最も長く続いているプログラムのひとつである。

WAZプログラムでは「DXエンティティ」を使用するが、特定の「エンティティ」の国としてのステータスに依存しない。WAZアワードは地理に焦点を合わせており、それが挑戦課題である。

WAZアワードについての連絡は、WAZアワードマネージャーに連絡すること。

José A. Castillo - N4BAA
6773 South State Road 103
Straughn, IN 47387
USA

[e-mail: n4baa@arrrl.net](mailto:n4baa@arrrl.net)

申請書、規則、ゾーンマップは、CQマガジンWAZ規則のウェブページまたはWAZアワードマネージャーからPDF形式で入手できる。資料請求は、件名を「WAZ Info Request」としたe-mail をWAZ マネージャーに送信するか、封筒に「WAZ Info Request」と記載してCQ マガジンまたはWAZ マネージャーのいずれかにSASEを送ること。

第2節 総則

すべてのQS0は、免許されたアマチュア無線家によって、免許されたアマチュア無線局から、免許当局によって許可されたモードと送信電力のみを使用して行うこと。アマチュア無線以外の局（MARS、商用または軍事用など）とのQS0はWAZアワードの対象外である。

すべてのQS0は、免許当局によってその免許人のために免許された周波数帯内で行われること。

WAZ申請者は、免許の範囲を超えて運用していることが判明した場合、WAZプログラムから失格となる場合がある。

すべての交信は、同じDXCCエンティティ内から行うこと。

同じ申請者が、同じDXCCエンティティから、以前のコールサインを使用して行ったQS0は認められるが、以前のコールサインを保持していたことを証明すること。

公式CQ WAZゾーンマップとゾーンリストは、局が位置するゾーンを決定するために使用される。

申請書またはQSLカードに問題が見つかった場合、電子メールで申請者に連絡して問題を通知し、解決を試みる。

WAZアワード申請書の提出者は、CQ WAZマネージャー及びCQアワード委員会の決定に従うことに同意したものとする。

CQ DX諮問委員会の決定は、本アワードの管理に関する事項の最終的決定である。

第3節 QSOとQSL

すべてのQSOは双方向で、両方の局が同じモードであること。

QSLカードには以下の情報が含まれていること。

1. 両方の局のコールサイン
2. QSOの日付
3. QSOの時刻(UTC を推奨)
4. QSOのバンドまたは周波数
5. QSOのモード
6. 自局のQTH(国、州、都市)。CQゾーンの表示は任意。

上記の情報を含まないQSLカードは、申請者に返却され、WAZアワードにクレジットされない。

CQによって承認された情報源からの電子認証は認められる。認められるオンライン情報源については、CQのWebサイトを参照すること。

不適格なQSO:

クロスバンド

クロスモード

航空移動

海上移動

浮遊氷上の局

港に停泊している船

衛星QSOを除き、リピータまたは電波によらないパスの使用によって行われた交信

WAZクレジットの申請者が提出した交信証明の改ざんまたは偽造は、永久失格となる。WAZマネージャーは、特定の交信証明の再提出を要求することができる。

WAZマネージャーが要求したQSLを適時に再提出しなかった場合、当該アワードは取り消される。

第4節 WAZアワードの種類

モード別 WAZ			
モード	この日以降のQS0が有効	フィールドチェック	備考
Mixed	1945年11月14日	可	注 1 参照
AM	1945年11月14日	可	
SSB	1945年11月14日	可	
CW	1945年11月14日	可	
RTTY	1945年11月14日	可	
SSTV	1973年1月1日	可	
Digital	2000年1月1日	可	注 2 参照
Satellite	1989年1月1日	不可	注 4 参照
EME	1973年1月1日	不可	注 4 参照

バンド別WAZ				
バンド (m)	モード	この日以降の QS0が有効	フィールド チェック	備考
160	Mixedのみ	1975年1月1日	不可	注 3 及び 4 参照
80, 40, 20, 15, 10	任意の 一モード	1973年1月1日	可	Mixedモードなし
30	任意の 一モード	1991年1月1日	可	Mixedモードなし
17	任意の 一モード	1991年1月1日	可	Mixedモードなし
12	任意の 一モード	1991年1月1日	可	Mixedモードなし
6	Mixed モード	1975年1月1日	不可	注 4 参照

技術区分別 WAZ			
種類	この日以降のQS0が有効	フィールド チェック	備考
トラディショナル (ローカル制御)	1945年11月14日	可	注 5 参照
リモート (ローカル制御/ リモート制御の 組み合わせ)	ローカル制御QS0は 1945年11月14日、 リモート制御QS0は 2015年1月1日	可	注 5 参照
オール・リモート	2015年1月1日	可	注 5 参照

注 1: CW/Phone WAZ アワードのエンドースメントは中止した。

旧 CW/Phone WAZ アワードは MIXED モード WAZ に改名した。

注 2: このWAZアワードは、アマチュアが利用できるデジタルモードのいずれかを使用して、活動と実験を奨励するように設計されている。このリストには、PSK-31、AMTOR、PACTOR、及びスペクトラム拡散が含まれるが、これらに限定されない。QSLカードは、QS0に使用された特定のモードを示すこと。RTTYには独自のアワードがあるため、このアワードにはカウントされない。このアワードには、特定のデジタルモード特記はない。このWAZアワードのための交信では、単一のデジタルモードまたは異なる複数のデジタルモードを使用できる。

注3: 160m WAZアワードの申請者は、少なくとも30のゾーンからのQSLカードを提出すること。エンドースメントステッカーは、36、37、38、39、及び40のゾーンレベルで発行する。

注4: サテライト、EME及び6m WAZアワードの申請者は、少なくとも25のゾーンからのQSLカードを提出すること。エンドースメントステッカーは、35、36、37、38、39、40のゾーンレベルで発行する。サテライトアワードとEMEアワードはバンド固有のものではなく、複数のバンドのQS0で申請できる。

これらのアワードの申請書とカードは、WAZアワードマネージャーに提出すること。

注5: WAZアワードには、トラディショナル、リモート、オール・リモートの3つの技術カテゴリがある。

a. **トラディショナル -**

運用者はすべての交信の際に局の場所（送信機、受信機及びアンテナの位置）に物理的にいること。すべての交信は、同じ DX エンティティ内から行うこと。

b. **リモート -**

運用者はリモート局技術を使用して、2015年1月1日以降に1つ以上の要求された交信を行うこと。すべての交信は、同じ DX エンティティ内から行うこと。リモートWAZアワードには、トラディショナルアワードとは別に番号が付けられる。

c. **オール・リモート-**

運用者は、2015年1月1日以降にリモート局技術を使用して、すべての交信を行うこと。すべての交信は、同じ DX エンティティ内から行うこと。オール・リモートWAZアワードは、トラディショナルアワードやリモートアワードとは別に番号が付けられる。

特別エンドースメント

すべてのWAZアワード(5バンドWAZ及び160m WAZを除く)は、すべてQRPまたはすべてモバイルなどの状況で達成されたとの申請者の署名入り申告があれば、特定のアワードの規則に規定されているように、特定の状況についてエンドースされる。

これらのアワードには特別な番号付けシステムはなく、CQアワードの他のすべての要件を満たすこと。

5バンドWAZ

80、40、20、15、10m の各バンドで世界の40のゾーンとの交信証明(合計200)を提示した申請者は、この成果を称えて特別な賞状を受け取れる。トラディショナル、リモート、オール・リモートの5バンドWAZアワードには別々の番号がある。

注：5バンドWAZの前提条件は、申請者が40ゾーンWAZを保有していることである。その番号、日付、及びアワードの種類を、5バンドWAZ申請書に記載すること。

最初の段階は、上記の5つのバンドの任意の組み合わせにわたる合計 150 のゾーンである。賞状には、確認されたゾーンの初期数を示す一意のアワード番号が発行される。150ゾーンに達した後、追加の10ゾーン毎にQSLカードの提出と申請料が必要である。

200ゾーン達成が確認されると、申請者には以前に発行された5バンドWAZ賞状に貼り付けるために200ゾーンのエンドースメントステッカーが発行する。その他のステッカーは発行しない。

200ゾーンに到達すると、申請者は達成を認める刻印された盾を購入できる。

モード： Mixedモードのみ。5バンドWAZアワードには、シングルモードはない。

有効なQSL： トラディショナル 5バンドWAZ の交信は、1979年1月1日 0000Z以降に行われたものであること。リモートまたはオール・リモート5バンドWAZの交信は、2015年1月1日 0000Z以降に行われたものであること。

カードチェック： CQアワードチェックポイントによる5バンドWAZアワードのチェックは、最大170枚のカードの初期申請で利用できる。

170枚以上のカードを提出したい場合は、以下の手続きが可能である。

チェックポイントに170枚のカードを提出する。これらのカードが承認され、チェックポイントによって申請書が署名された後、別の申請書を追加カード用に準備する（エンドースメントとして）。チェックポイントによって署名された元の申請書は、エンドースメント申請書及びカードと一緒にWAZアワードマネージャーに提出すること。

5バンドWAZアワードのすべてのエンドースメントQSLは、WAZアワードマネージャーに提出すること。

申請書： CQフォーム1479またはファクシミリを使用すること。バンドごとに個別の申込書が必要。

注： マルチバンドQSLの場合は、QSLカードのチェック用に特定のカードごとにコールサインとバンドを示す概要シートを含めること。申請者がQS0のLoTWアカウントへの追加を希望する場合は、必要なすべてのQS0データを含むExcelファイルを提出する。Excelファイルは、CQ WAZページからダウンロードするか、アワードマネージャーに請求する。

第5節 WAZアワードの申請

申請書

CQフォーム1479またはファクシミリは、すべての申請書提出時に使用すること。このフォームには、次のものを含めること。

1. 申請者が使用したコールサイン（QSLカードに表示されたコールサイン）
2. 申請者の氏名
3. 申請者の郵送先住所
4. 申請日
5. 申請するWAZアワードの種類（Mixed、SSB、シングルバンド）
6. 交信局のゾーン
7. 交信局のコールサイン
8. QSOの日付、（YYYY-MM-DD）形式
9. QSOの時刻、（HH:MM:SS）形式
10. バンド（周波数ではない）、例えば（80M、40M 10M）
11. QSOのモード
12. 申請者のメールアドレス

申請書の提出

ブロック体（楷書体）を使用して申請書に記入するか、申請書をタイプ入力する。情報は読みやすいものであること。

CQ WAZ申請に LoTW QSO以外に何も含まれていない場合は、LoTW申請の提出以外の作業は必要ない。アワード・申請の種類をLoTW申請のNOTES/COMMENTS欄に記載すること。LoTW申請の際にはNOTES/COMMENTS欄には、必ず申請する賞の種類（MIXED、CW、DIGITAL）などを記入してください。

CQ WAZ 申請に、承認されたCQ WAZカードチェッカーによってチェックされるか、CQ WAZアワードマネージャーに送付されるQSLが含まれている場合は、フォーム1479が必要である。さらに、QSOリストのEXCELファイルをCQ WAZ アワードマネージャーに電子メールで送信すると、該当する LoTWアカウントの更新に非常に役に立つ。EXCELファイルがないと、アワードマネージャーがQSOを手動で入力するための料金が請求されることがある。Excelファイルはアワードマネージャーから要求されることもある。

CQ WAZ 申請がeQSLまたはeQSLとLoTWの組み合わせ、または紙QSLを含む場合は、前の段落に示されているように申請書を提出すること。

CQ購読者の場合は、CQマガジンの最新号の郵送ラベル(またはコピー)、またはデジタル購読証明を申請書に含めること。

シングルバンドWAZアワードは、5バンドWAZ申請のクレジットに使用できる。

盾と賞状

2022年9月1日より、「標準」アワードは、CQ WAZアワードレターが送付されるのと同じ日にアワードマネージャーから電子メールで配信される高精細デジタル賞状(印刷とフレミングに適しています)とする。

従来のCQ WAZ「手書き」賞状は、送料を含む\$ 20.00 USDの追加料金でCQから直接入手できる。手書き賞状の支払いは、第7節に概説されている支払い方法のいずれかでアワードマネージャーに支払うこと。

獲得したいいずれかの40ゾーンアワードの盾を購入したい受賞者は、CQ WAZアワードマネージャーに直接問い合わせること。これらの盾は世界中で60日以内に配達される。

手書きのWAZアワードは、申請の手続きから30～60日後に郵送される。

盾はCQ WAZアワードマネージャーが直接処理する。盾は、米国のすべての受賞者には10日以内に、その他のすべての受賞者には21日以内に届く。

第 6節 返送料

申請書には必ず十分な返送料を添えること。米国からの郵送料は以下の通り：

料金不足の(または料金が添えられていない)場合は、QSLカードが適切なルートで返却される。これは、QSLカードが船便で返却されることを意味するかもしれない。

QSLカードの返却方法を示すのは申請者であり、郵送中にQSLカードが破損したり、紛失したりしないように梱包することは、申請者の責任である。

第 7節 申請料

申請料は、以下の方法により支払うものとする。

1. 米国 通貨
2. 銀行小切手または送金手形(米国またはカナダの銀行のみ - 米国通貨のみ)
3. 個人小切手(米国の銀行が発行したもののみ)は、**Jose Castillo** 宛に発行すること。
4. Pay Pal支払い。アカウントは n4baa@arrl.net (友人または家族として支払い)。

QSLカードを安全に返却するために、返送料を忘れずに含めること。

申請料	
アワード	料金
「40 QSL」 WAZアワード(160mを含む)	12.00ドル
「基本5バンドWAZ」 申請料(最初の150ゾーン)	15.00ドル
5バンドWAZエンドースメント申請料 (追加の 10ゾーン毎)	5.00ドル
160、6、EME、衛星エンドースメント申請料	5.00ドル
160、6、EME、衛星エンドースメントステッカー (35, 36, 37, 38, 39, 40ゾーン)	各4.00ドル
従来の5バンドまたは160m WAZ盾 (米国の住所に出荷)	152.00ドル
従来の5バンドまたは160m WAZ盾 航空貨物(米国以外の住所)	185.00ドル
任意のWAZアワードの新しいCQ WAZ盾 (木製) (米国の住所に出荷)	80.00ドル
任意のWAZアワードの新しいCQ WAZ盾 (木製) (米国以外の住所に出荷)	121.00ドル
任意のWAZアワードの新しいCQ WAZ盾 (アクリル製) (米国の住所に出荷)	115.00ドル
任意のWAZアワードの新しいCQ WAZ盾 (アクリル製) (米国以外の住所に出荷)	160.00ドル

第 8 節 WAZゾーン/国/エンティティリスト

- ゾーン 1 北米北西地域: KL(アラスカ州)、VY1(ユーコン準州)、VE8(ノースウエスト準州)、VY0(ヌナブト準州の西経102度以西(ビクトリア島、バンクス島、メルビル島、プリンスパトリック島を含む))
- ゾーン 2 北米北東地域: V02(ラブラドル)、VE2(ケベック州の北緯50度以北、及びヌナブト準州西経102度以东(キングクリスチャン、キングウィリアム、プリンスオブウェールズ、サマセット、バサースト、デボン、エルズミア、バフィンの島々及びメルビルとブーシアの半島を含む。ハドソン湾のアキスキュー島、ベア諸島、イーストペン島は除く))
- ゾーン 3 北米西部地域: VE7 (ブリティッシュコロンビア州)、W6、W7(アリゾナ州、アイダホ州、ネバダ州、オレゴン州、ユタ州、ワシントン州)
- ゾーン 4 北米中央地域: VE3(オンタリオ州)、VE4(マニトバ州)、VE5(サスカチュワン州)、VE6(アルバータ州)、VY0(アキスキュー島、ベア諸島及びハドソン湾のフォックス島とイーストペン島)、W7 のモンタナ州とワイオミング州、W0、W9、W8 (ウエストバージニア州を除く)、W5、W4 (アラバマ州、テネシー州、ケンタッキー州)
- ゾーン 5 北米東部地域: 4U1UN、CY9(セントポール島)、CY0(セーブル島)、FP(セントピエールミクロン島)、VE1(ノバスコシア州)、VE9(ニューブランズウィック州)、VY2(プリンスエドワード島)、VO1(ニューファンドランド)、VE2(ケベック州の北緯50度以南)、VP9(バミューダ)、W1、W2、W3、W4(フロリダ州、ジョージア州、サウスカロライナ州、ノースカロライナ州、バージニア州、及びウエストバージニア州)
- ゾーン 6 北米南部地域: XE(メキシコ)、XF4(レビリャギゲド)。
- ゾーン 7 中米地域: FO(クリッパートン)、HK0(サンアンドレス島)、HP(パナマ)、HR(ホンジュラス)、TG(グアテマラ)、TI(コスタリカ)、TI9(ココス諸島)、V3(ベリーズ)、YN(ニカラグア)、YS(エルサルバドル)
- ゾーン 8 西インド諸島地域: C6(バハマ)、C0(キューバ)、FG(グアドループ)、FJ(セントバーツ)、FM(マルティニーク)、FS(セントマーチン島)、HH(ハイチ)、HI(ドミニカ共和国)、J3(グレナダ)、J6(セントルシア)、J7(ドミニカ)、J8(セントビンセント)、KG4(グアンタナモ基地)、KP1(ナバッサ諸島)、KP2(バージン諸島)、KP4(プエルトリコ)、KP5(デセチェオ島)、PJ5(ユースタティウス)、PJ6(サバ)、PJ7(シントマールテン)。V2(アンティグア・バーブーダ)、V4(セントクリストファー・ネイビス)、VP2E(アンギラ)、VP2M(モントセラト)、VP2V(ブリティッシュ・ヴァージン)、VP5(

タークス・カイコス諸島)、YV0(アベス諸島)、ZF(ケイマン諸島)、6Y(ジャマイカ)、8P(バルバドス)

ゾーン 9 南米北部地域: FY(フランス領ガイアナ)、HK(コロンビア)、HK0(マルペロ諸島)、PJ2(キュラソー島)、PJ4(ボネール島)、PZ(スリナム)、YV(ベネズエラ)、8R(ギアナ)、P4(アルバ)、9Y(トリニダード・トバゴ諸島)

ゾーン 10 南米西部地域: CP(ボリビア)、HC(エクアドル)、HC8(ガラパゴス諸島)、0A(ペルー)

ゾーン 11 南米中央地域: PY(ブラジル)、PY0(フェルナンドデノローニャ)、PY0(セントピーター・ポールロックス)、PY0B(トリニダードマーティンヴァス)、ZP(パラグアイ)

ゾーン 12 南米南西地域: CE(チリ)、CE0(イースター島)、CE0(フアンフェルナンデス島)、CE0(サンフェリックス島)、3Y(ピーター1世)及びいくつかの南極局(下記の注を参照)

ゾーン 13 南米南東地域: CX(ウルグアイ)、LU(アルゼンチン)、VP8(フォークランド)、VP8(サウスジョージア)、VP8(サウスオークニー)、VP8(サウスシェトランド)、VP8(サウスサンドイッチ)、及びいくつかの南極局(下記の注を参照)

ゾーン 14 西欧地域: C3(アンドラ)、CT(ポルトガル)、CU(アゾレス諸島)、DL(ドイツ)、EA(スペイン)、EA6(バレアレス諸島)、エル(アイルランド)、F(フランス)、G(イングランド)、GD(マン島)、GI(北アイルランド)、GJ(ジャージー)、GM(スコットランド)、GU(ガーンジー)、GW(ウェールズ)、HB(スイス)、HBO(リヒテンシュタイン)、LA(ノルウェー)、LX(ルクセンブルク)、ON(ベルギー)、OY(フェロー諸島)、OZ(デンマーク)、PA(オランダ)、SM(スウェーデン)、ZB(ジブラルタル)、3A(モナコ)と4U1ITU(ITU、ジュネーブ)

ゾーン 15 中欧地域: E7(ボスニアヘルツェゴビナ)、ES(エストニア)、HA(ハンガリー)、HV(バチカン)、I(イタリア)、ISO(サルデーニャ)、LY(リトアニア)、OE(オーストリア)、OH(フィンランド)、OHO(オーランド諸島)、OJO(マーケットリーフ)、OK(チェコ共和国)、OM(スロバキア)、S5(スロベニア)、SP(ポーランド)、T7(サンマリノ)、TK(コルシカ島)、UA2, RA2, UB2-UI2(カーリーニングラード)、YL(ラトビア)、YU(セルビア)、ZA(アルバニア)、Z3(マケドニア)、Z6(コソボ)、1A0(マルタ騎士団)、40(モンテネグロ)、9A(クロアチア)、9H(マルタ)

- ゾーン 16 東欧地域: EW(ベラルーシ)、ER(モルドバ)、UA1、UA2 (RA2及びUA2-UI2を除く)、UA3、UA4、UA5、UA6、UA7、UA9 (S、T、W) (ロシア)、UR(ウクライナ)
- ゾーン 17 シベリア西部地域: EX(キルギスタン)、EY(タジキスタン)、EZ(トルクメニスタン)、R1I、UA8、9(A、B、C、D、F、G、J、K、L、M、N、Q、R、X) (ロシア)、UK(ウズベキスタン)、UN(カザフスタン)。
- ゾーン 18 中央シベリア地域: UA8、9(H、I、O、P、U、V、Y、Z)及びUA0 (A、B、H、O、R、S、T、U、V、W) (ロシア)
- ゾーン 19 東シベリア地域: UA0 (C、D、F、I、J、K、L、Q、X、Z) (ロシア)
- ゾーン 20 バルカン半島地域: E4(パレスチナ)、JY(ヨルダン)、LZ(ブルガリア)、OD(レバノン)、SV(ギリシャ)、SV/A(マウント・アトス)、SV5(ドデカニア)、SV9(クレタ島)、TA(トルコ)、YK(シリア)、YO(ルーマニア)、ZC4(英国主権基地)、4X (イスラエル)、5B(キプロス)
- ゾーン 21 南西アジア地域: A4(オマーン)、A6(アラブ首長国連邦)、A7(カタール)、A9(バーレーン)、AP(パキスタン)、EK(アルメニア)、EP(イラン)、HZ(サウジアラビア)、YA(アフガニスタン)、YI(イラク)、4J(アゼルバイジャン)、4L(ジョージア)、70(ソコトラ島とアブドアルクリ島を除く)、9K(クウェート)
- ゾーン 22 南アジア地域: A5(ブータン)、S2(バングラデシュ)、VU(インド)、VU(ラクシャドウィープ諸島)、4S(スリランカ)、8Q(モルディブ)、9N(ネパール)
- ゾーン 23 中央アジア地域: JT(モンゴル)、UA0Y(ロシア)、BY3G-L(内モンゴル)、BY9G-L(甘粛省)、BY9M-R(寧夏)、BY9S-Z(青海省)及びBY0
- ゾーン 24 東アジア地域: BV9P(プラタス諸島)、BV(台湾)、BY1、BY2、BY3A-F(天津)、BY3M-R(河北省)、BY3S-X(山西省)、BY4、BY5、BY6、BY7、BY8、BY9A-F(陝西省)、VR(香港)、XX(マカオ)
- ゾーン 25 日本地域: HL(韓国)、JA(日本)、P5(北朝鮮)
- ゾーン 26 東南アジア地域: *(パーセル諸島)、3W(ベトナム)、E2(タイ)、VU(アンダマン・ニコバル諸島)、XU(カンボジア)、XW(ラオス)、XZ(ミャンマー)、1S/9M0(南沙諸島)

- ゾーン 27 フィリピン地域: BS7(スカボローリーフ)、DU(フィリピン)、JD1(南鳥島)、JD1(小笠原)、T8(パラオ)、KH2(グアム)、KH0(マリアナ諸島)、V6(ミクロネシア連邦)
- ゾーン 28 インドネシア地域: H4(ソロモン諸島)、P2(パプアニューギニア)、V8(ブルネイ)、YB(インドネシア)、4W(東ティモール)、9M(西マレーシア及び東マレーシア)、9V(シンガポール)
- ゾーン 29 オーストラリア西部地域: VK6(西オーストラリア州)、VK8(ノーザンテリトリー)、VK9X(クリスマス島)、VK9C(ココスキージング島)、及びいくつかの南極局:(下記の注を参照)
- ゾーン 30 オーストラリア東部地域: FK/C(チェスターフィールド島)、VK1(首都特別地域)、VK2(ニューサウスウェールズ州)、VK3(ビクトリア州)及びVK4(クイーンズランド)、VK5(南オーストラリア州)、VK7(タスマニア州)、VK9L(ロードハウ島)、VK9M(メリッシュリーフ)、VK9(ウィリス島)、VKOM(マッコリー島)及びいくつかの南極観測所(下記の注を参照)
- ゾーン 31 中部太平洋地域: C2(ナウル)、FO(マルケサス)、KH1(ベイカーハウランド島)、KH3(ジョンストン諸島)、KH4(ミッドウェー島)、KH5K(キングマンリーフ)、KH5(パルマイラジャージェビス)、KH6(ハワイ)、KH7K(クレ)、KH9(ウェイク島)、T2(ツバル)、T30(西キリバス)、T31(中央キリバス)、T32(東キリバス)、T33(バナバ島)、V7(マーシャル島)、ZK3(トケラウ)
- ゾーン 32 ニュージーランド地域: A3(トンガ)、E5(南北クック島) FK(チェスターフィールド諸島以外のニューカレドニア)、FO(フランス領ポリネシア及びオーストラル諸島、但しマルケサスとクリップartonは除く)、FW(ウォリス島)、H40(テモトゥ)、KH8(アメリカンサモア)、KH8S(スウェイン)、VK9N(ノーフォーク諸島)、VP6(ピトケアン及びデュシー)、YJ(バヌアツ)、ZK2(ニウエ諸島)、ZL(ニュージーランド)、ZL7(チャタム諸島)、ZL8(ケルマデック諸島)、ZL9(オークランド及びキャンベル島)、3D2(フィジー、ロトゥマ及びコンウェイリーフ)、5W(西サモア)及びいくつかの南極局(下記の注を参照)
- ゾーン33 北西アフリカ地域: CN(モロッコ)、CT3(マデイラ諸島)、EA8(カナリア諸島)、EA9(セウタ島及びメリリャ島)、IH9 IG9(パンテッレリア諸島またはペラジック諸島)、S0(西サハラ)、3V(チュニジア)、7X(アルジェリア)
- ゾーン 34 北東アフリカ地域: ST(スーダン)、SU(エジプト)、Z8(南スーダン)、5A(リビア)

ゾーン 35 中央アフリカ地域: C5(ガンビア)、D4(カーボベルデ諸島)、EL(リベリア)、J5(ギニアビサウ)、TU(コートジボワール)、TY(ベナン)、TZ(マリ)、XT(ブルキナファソ)、3X(ギニア)、5N(ナイジェリア)、5T(モーリタニア)、5U(ニジェール)、5V(トーゴ)、6W(セネガル)、9G(ガーナ)、9L(シエラレオネ)

ゾーン 36 赤道アフリカ地域: D2(アンゴラ)、S9(サントメプリンシペ)、TJ(カメルーン)、TL(中央アフリカ共和国)、TN(コンゴ)、TR(ガボン)、TT(チャド)、ZD7(セントヘレナ諸島)、ZD8(アセンション諸島)、3C(赤道ギニア)、3C0(アンノボン島)、9J(ザンビア)、9Q(コンゴ民主共和国)、9U(ブルンジ)、9X(ルワンダ)

ゾーン 37 東アフリカ地域: C9(モザンビーク)、ET(エチオピア)、E3(エリトリア)、J2(ジブチ)、T5(ソマリア)、5H(タンザニア)、5X(ウガンダ)、5Z(ケニア)、70(ソコトラ島とアブドアルクリ島のみ)、7Q(マラウイ)

ゾーン38 南アフリカ地域: A2(ボツワナ)、V5(ナミビア)、ZD9(トリスタンダクーニャゴフ島)、Z2(ジンバブエ)、ZS(南アフリカ)及びZS8(マリオン島)、3DA(スワジランド)、3Y(ブーベ島)、7P(レソト)及びいくつかの南極局(下記の注を参照)

ゾーン39 マダガスカル地域: D6(コモロ)、FH(マヨット)、FR(レユニオン)、FT-G(グロリオソ)、FT-J&E(ファンデノヴァとエウロパ)、FT-T(トロメリン)、FT-W(クロゼット島)、FT-X(ケルゲレン島)、FT-Z(アムステルダムセントポール島)、S7(セイシェル)、VK0(ハード島)、VQ9(チャゴス)、3B6/7(アガレガ・セント・ブランドン島)、3B8(モーリシャス島)、3B9(ロドリゲス島)、5R(マダガスカル)及びいくつかの南極局(下記の注を参照)

ゾーン 40 北大西洋地域: JW(スヴァールバル諸島)、JX(ヤンマイエン)、OX(グリーンランド)、RI1FJ(フランツヨーゼフランド)、TF(アイスランド)

(*) 西沙諸島には公式または非公式のプリフィックスはない

南極のメモ:

CQゾーン12、13、29、30、32、38、39の境界は南極で収束する。

KC4AAA局とKC4USN局は南極点にあり、リストされたゾーンのいずれかにカウントされる。ほとんどの南極観測所は、QSLカードにそのゾーンを示している。

第 9 節 すぐ始める申請ガイド

すべてのクレジットをLoTW経由で提出する場合: (ARRL/LoTWはシステム使用料を請求します)

- LoTWアカウントにログインし、希望するCQ WAZクレジットを提出します。

他にすることはありません！（簡単）

すべてのクレジットをeQSLで提出する場合：（eQSLではクレジットの提出に手数料はかかりませんが、申請時に40ゾーンすべてを提出する必要があります。） eQSLでは、修了に近づくためだけにクレジットを提出することは認められていません。

- eQSLにログインし、アワードに移動して、ページの一番下まで行き、希望するWAZアワードのクレジットを提出してください。

他にすることはありません！（簡単）

LoTW、eQSL、または物理的なQSLカードの任意の組み合わせ：

- LoTWにログインし、希望するCQ WAZクレジットを提出する。
- eQSLにログインし、アワードに移動して、ページの一番下まで行き、希望するCQ WAZクレジットを提出する。
- QSLカードをN4BAA（QRZ.comのアドレス）に郵送するか、ローカルのCQ WAZカードチェッカーにチェックしてもらいます。
 - o チェックするQSLが5枚を超える場合は、CQ WAZ Award ManagerのN4BAA（N4BAA@ARRL.NET）に連絡し、申請書と一緒に提出するCQ WAZ EXCEL Uploadファイルをリクエストしてください。

ご不明な点がございましたら、CQ WAZマネージャーまでEメール（N4BAA@ARRL.NET）にてお問い合わせください。

2022年9月

José Castillo - N4BAA